


学校名 五條市立五條小学校

時	場所	概要	活動記録（写真）	対象者の反応
1 時 間	教室	①計画 ・自分たちの故郷「五條」の歴史に関心を持つ。 ・歴史ウォークの計画を立てる。		過去2年、先輩たちの歴史ウォークを見てきた子どもたちは、その活動記録を参考にしながら、いよいよ自分たちがやる番がきたという意欲を持って取組をスタートした。
3 時 間	地域	②取材 ・歴史ウォークで歩く行程を講師とともに実際に歩き、取材活動をする。		五條市教育委員会文化財課より講師を招き、解説をしていただきながら実際の行程と一緒に歩くことで、地元で身近に目にしていながらも知らなかったこと、気がつかなかったことを改めて知り、
3 時 間	図書室 PC室 市立図書館	③調査 ・グループに分かれ、それぞれに地元の歴史ポイントについて調べる。	 <p>小冊子「五條・新町学」</p>	地元「新町」を軸とした各ポイント別に担当グループを決め、それぞれに工夫して取材活動に取り組む。新町のことをまとめた小冊子「五條・新町学」や、地域での聞き取り、図書館の文献、ネットの情報等を参考にしながら、調べ学習を進めていった。
6 時 間	教室	③発表準備 ・歴史ウォークの発表資料をまとめる。 ・発表の仕方を工夫し、分かりやすく伝えるように練習する。		自分たちが調べたことを歴史ウォークに参加していただく地域のみなさんに分かりやすく紹介するというめあてのもとに、フリップの文字の大きさや、内容の整理、説明の口調や声の大きさ等をチェックしながら、資料作りと発表練習にとりくんだ。

10  
時  
間

④発表実施  
・歴史ウォークをす  
る。

・井上内親王居跡

・極楽寺（鈴木源内  
墓地）

・代官所跡（市役所）

・栗山邸

・大川橋北詰  
（空襲被災地）



当日は保護者、市民約80名の参加のもと、子どもたちは2チームに分かれ、五条駅、二見駅双方から、新町通りを通過して各ポイントにて発表をしながら歴史ウォークを進めていった。

肯定を一緒に歩いてくれないながら、それぞれの発表を温かいまなざしで見守りながら聴いてくれる地域の方々に応えるように、一生懸命発表する子どもたち。この取組を通して、地域の歴史を学び、その重みや魅力を実感するとともに、地域の人々の温かさも肌で感じることができたという子どもたちの声も少なくなかった。

-- 発表原稿より --

【大川橋北詰】

1945（昭和20）年8月15日の1週間前の8月8日に大川橋北詰に爆弾が落とされました。当時、爆弾が落とされた場所は、さんぱつ屋でした。さんぱつ屋でいた人が何人も死傷しました。

爆弾が落とされた五年後の昭和25年に、アメリカ人が二、三人調査に来てアメリカ人が爆破したと言っていたそうです。そのさんぱつ屋でいた人がなくなったことはかわいそうだと思います。大川橋北詰に爆弾が落ちたことは、戦争のせいですから、絶対、戦争はしません。

• 木村篤太郎宅



• 五新鉄道跡



• 川村たかし宅



• 吉野川（曲淵）



• 二見の大ムク



#### 【井上内親王】

ここは、井上内親王がかくれ住んでいた場所です。井上内親王は、聖武天皇の長女として717（養老元）年に生まれました。聖武天皇は奈良時代の天皇で、東大寺を建てて大仏を造りました。

もう二度と地震、大雨、人が死なないように願って、五百人ほどのお坊さんがお墓で拝みました。

また、五條は御霊神社の御霊がなまったものではないとも言われています。井上内親王のお骨を、岡、阿太、阪合部、二見の神社などで分けることになりました。

光仁天皇の別名は白壁王と言います。井上内親王が白壁王を思い出したらかわいそうだから、五條地域の家の壁は黒壁にした家が多かったそうです。

#### 【鈴木源内】

鈴木源内のお墓があります。源内は天誅組に殺された5人の一番えらい人だったので、幕府の手先としてきびしく罪を罰せられました。同時に殺害された役人と共に、さらし首にされました。

私達は、極楽寺について調べて思った事は、天誅組の変で鈴木源内などの人達が葬られている場所だと初めて知りました。極楽寺に葬られているほかの人物も調べてみたいと思いました。

## ②学習指導案

実施学年 6年  
児童数 36名（1学級）  
実施教科等 総合学習  
実施時間数 20時間

単元名 (全20時間)	五夢りんと歩こう 新町歴史ウォーク
学習のねらい	<ul style="list-style-type: none"><li>・自分たちの故郷の歴史について関心を持って、意欲的に調べられる。</li><li>・様々な方法で情報収集し、最後まで取り組むことができる。</li><li>・集めた情報の中から、必要なものを選択し、より伝わりやすい方法を工夫しながらまとめることができる。</li></ul>
学習内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・自分たちが知っている故郷についての情報を交流し、故郷の歴史を調べることに興味を持つ。</li><li>・グループで関心のあるテーマを設定し、インターネットや書籍、現地調査などで情報を集め、その中から適当な情報を選択する。</li><li>・歴史ウォークをより広く地域に発信する方法を考える。</li><li>・自分たちが調べた故郷の歴史をより良く伝えられるよう工夫して、歴史ウォークをする。</li></ul>
準備品	<ul style="list-style-type: none"><li>・デジカメ</li><li>・地域図</li></ul>
実施場所	<ul style="list-style-type: none"><li>・図書館、図書室</li><li>・パソコンルーム</li><li>・地域</li></ul>

学習の流れ

時間	学習活動	教師の指導	評価
1時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 自分たちの故郷の歴史に関心を持つ。</li> <li>• 歴史ウォークの計画を立てる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 意欲的に活動に取り組めるよう、自分たちで計画させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 自分たちの故郷の歴史について、関心を持って意欲的に調べることができる。</li> </ul>
3時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 故郷の歴史を調べる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 閲覧するサイトを選別してブックマークしておく。</li> <li>• 事前に市立図書館にテーマに関する図書の選別を依頼しておく。</li> <li>• 常に発表を意識して資料を集めさせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• インターネットや書籍、現地調査などで情報を集め、その中から適当な情報を選択できる。</li> </ul>
6時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 歴史ウォークの発表資料をまとめる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 情報がより良く相手に伝わる資料や方法を考えさせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• より良く相手に伝わるように発表資料や発表方法を工夫することができる。</li> </ul>
10時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 歴史ウォークをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 歴史ウォークを地域に周知する方法を考えさせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 自分たちが調べ、まとめた内容をより広く、より良く相手に伝えることができる。</li> </ul>